

つながりを大切に、

かかわりを深める児童生徒の育成



ユネスコスクール便り

令和4年2月17日

大牟田市1ねこスクール

担当者通信

No.111

海洋教育こどもサミット2022 in おおむた

1月21日(金)に、『海洋教育こどもサミット2022 in おおむた』がオンラインで開催され、九州管内で海洋教育に取り組む学校が、それぞれの取組を発表したり意見交流したりしました。

大牟田からは、みなと小学校、天領小学校、駛馬小学校、天の原小学校が参加しました。

一言で「海」といっても、私たちの有明海と珊瑚の美しい沖縄県の海、外海に接する佐賀県の海では、様子も学校の教育実践も異なるもので、子供たちはそれぞれの海に応じた特色ある活動に興味津々の様子でした。

また、意見交流の際には前号で紹介したジャムボードを活用し、福岡、佐賀、鹿児島、沖縄の学校がオンライン上で意見交流することができました。今回のサミットは関係者に向けてYoutubeでもライブ配信され、会を重ねるごとにESDのつながりを広げることができています。

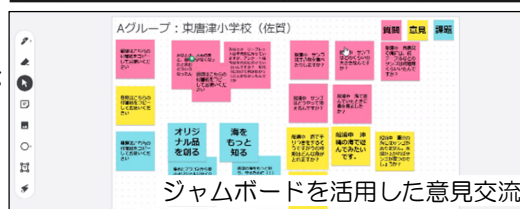
開催されました!



サミットに参加した皆様(記念撮影)



指導助言を頂いた及川幸彦先生(東京大学)



ジャムボードを活用した意見交流

特色ある実践事例の紹介

住みやすく魅力ある大牟田のまちづくり 甘木中学校

甘木中学校の2年生は『11 住み続けられるまちづくりを』をテーマにSDGsに取り組んでいます。住みやすく魅力ある大牟田のまちづくりに取り組む人たちの仕事や生き方について学ぶことを通して、自分の進路について考えています。

2学期は、大牟田市の産業振興計画や福祉総合計画などをもとに、社会や大牟田市の暮らしを支えている仕事について学んでいます。また、福祉系や工業系などの高校や大学、大牟田市内の事業所に協力いただいて、学ぶ内容や仕事への向き合い方を話していただきました。感染防止に留意してリモートを活用しながら学習しています。



講話を受ける生徒たち

「銀水花いっぱい絆プロジェクト」を通して

銀水小学校

4年生は、総合的な学習の時間で「銀水花いっぱい絆プロジェクト」に取り組み、お世話になっている地域の方々と交流しながら花を育てたり、感謝の気持ちを伝えるための方法を考えて実行したりする活動を行っています。銀水校区まちづくり協議会の方々や見守り隊の方々に、日頃の活動について話を聞いたり、一緒にノースポールを育てる活動を行ったりして、ともにまちづくりについて考え、行動しています。

土づくりから植え替えの仕方まで教いただきながら活動しました。今後は、感謝の気持ちを伝えるための花の贈呈式を行う計画です。



花を植える活動に取り組む子どもたち